

\\ 大好評！ \\

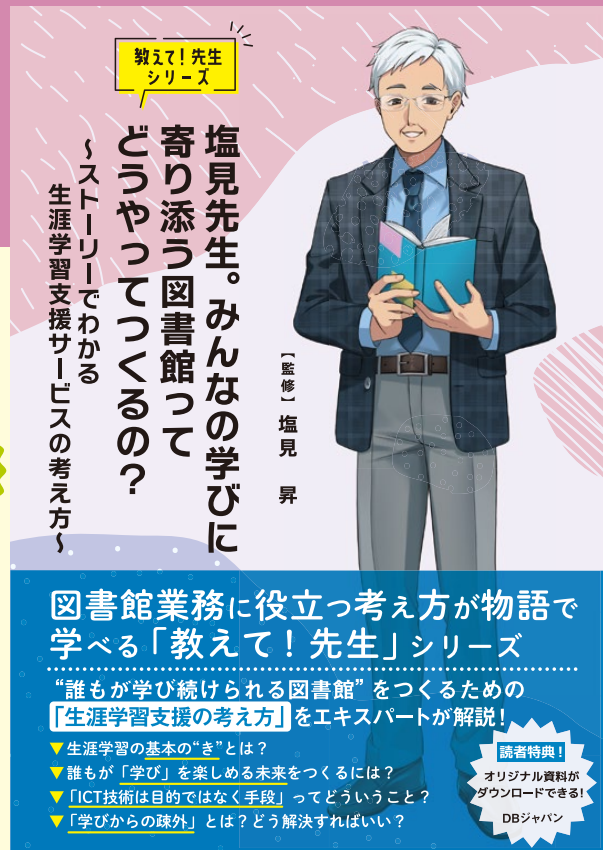
物語で図書館に必要なスキルの考え方が学べる  
「教えて！先生」シリーズの第6弾！

# 塩見先生。みんなの学びに 寄り添う図書館って どうやってつくるの？

2025年  
8月10日  
発売！

～ストーリーでわかる  
生涯学習支援サービスの考え方～

監修：塩見 昇 編集・発行：DBジャパン



図書館業務に役立つ考え方が物語で学べる「教えて！先生」シリーズ

“誰もが学び続けられる図書館”をつくるための  
『生涯学習支援の考え方』をエキスパートが解説！

- ▼生涯学習の基本の“き”とは？
- ▼誰もが「学び」を楽しめる未来をつくるには？
- ▼「ICT技術は目的ではなく手段」ってどういうこと？
- ▼「学びからの疎外」とは？どう解決すればいい？

読者特典！  
オリジナル資料が  
ダウンロードできる！  
DBジャパン

主人公・石田涼子が、司書として利用者のために  
できることを模索する中で、日本図書館協会・顧問の  
塩見先生と出会い、“生きる力を養う”生涯学習の  
重要性を理解しながら、利用者の「学び」に  
寄り添うために必要な考え方を学んでいく物語。

※この作品はフィクションです。谷沢市、菊田市、谷沢市立中央図書館及び登場人物、出来事などは架空の名称です。

A5・164 ページ 定価2,970円 (本体 2,700 円＋税10%) ISBN 978-4-86140-616-4

## 読者特典資料

「塩見昇 生涯学習関係著作目録」が  
ダウンロードできます！

## 「教えて！先生」シリーズは……

図書館業務に役立つ「考え方」が、各テーマのエキスパートから、物語を通して学べるシリーズ。第7弾『山崎先生。図書館の資料を長期間利用してもらうには、何から始めればいいのか？～ストーリーでわかるデジタル・アーカイブの考え方～(仮)』も近日発売予定！

## 2時間で読めてすっきりわかる

### 目次

- プロローグ
- 第1章 涼子、生涯学習の概要を知る
- 第2章 涼子、図書館における生涯学習の考え方を学ぶ
- 第3章 涼子、自館でできる生涯学習支援を考える
- 第4章 涼子、現代の“学び”は、誰もが公平に体験できるチャンスがあると気づく
- 第5章 涼子、学びを公平にするための活動で、人とつながる
- エピローグ
- あとがき

学校における学びを土台にし、その後に続く長い生涯を人間らしく生きるために必要なことのすべてを、ヒトは自ら学ばねばならない。そのことを公的に保障するための主要なしくみの一つが図書館である。人々の生涯学習を支えようと自ら学びつつ実践に立ち向かう司書のありようと図書館の活用法を、ぜひ多くの司書の方々に学び取っていただきたい、と思う。本書「あとがき」より



## 監修者：塩見 昇

京都府京都市出身。1960年京都大学教育学部を卒業後、大阪府立図書館司書として勤務。1971年大阪教育大学講師、1980年大阪教育大学教授を経て、大阪教育大学附属図書館の館長となる。1988年に学内再編で、生涯教育計画論講座に属す。2002年に定年退職した後は、大阪教育大学名誉教授、大谷女子大学教授を務める。2005年～2013年は日本図書館協会理事長。現在は顧問。日本図書館研究会理事長を務めた後、現在は名誉会員。日本の図書館学者としても広く知られている。

## もっと学びたい方に…… 司書トレ

塩見先生が本書で紹介する、図書館の意義や生涯学習の歴史、サービスを提供する際の基礎知識を分かりやすく解説した動画

スマホでも見られる！ 980円(税込)



『生涯学習と図書館 前編』  
(35分)  
<https://study.shisho.online/contents/002-ns/>



『生涯学習と図書館 後編』  
(33分)  
<https://study.shisho.online/contents/003-ns/>

取扱書店